

## 入札公告

平成 23年9月15日

次のとおり一般競争入札に付します。

日本GTL技術研究組合  
業務部長 山口 春雄

一般競争入札に付する事項	GTL実証装置の解体・撤去工事 仕様の詳細は入札説明書によります。
工事場所	新潟県新潟市北区太郎代2881-45
工事期限	2012年2月初旬～(最短とすること)
競争入札に参加する者に必要な資格	① 組合に登録し、会社経歴書・工事実績表を提出した者。 (登録は随時受け付けを行っています。) ② 過去国内の石油精製装置・石油化学装置の解体撤去等工事の元方 経験の実績があること。但し、1件1億円以上の受注実績を有する者。  ③ 新潟県内における公共工事(国、地方自治体)の一般入札参加に関して指名停止等の処分を受けていないこと及び建設業許可か解体工事登録をしていること。 上記①、②、③の条件を全て満たしていること。
入札参加申し込み	競争入札及び入札説明会に参加を希望する者は、平成23年9月30日(金)16時00分までに下記宛て参加申請書及び上記の資格を有することを証明する書類の写しを提出のこと。  記 〒105-0004 東京都港区新橋1-1-1 日比谷ビル8階 日本GTL技術研究組合 業務部 岩崎 裕一 電話 03-3539-5115 FAX 03-3539-5117
入札説明会の日時及場所	平成23年10月3日(月) 13時 30分 尚、入札参加者の数により開催日時を変更することがあります。 〒950-3101 新潟市北区太郎代2881-45 日本GTL技術研究組合実証センター 入札説明会会場(2F会議室) 電話:025-255-4035
入札説明書の交付	入札説明会にて配布します。
入札の日時及場所	平成23年11月25日(金) 13時 30分 東京都港区新橋1-1-1 日比谷ビル8階 日本GTL技術研究組合 入札会場(A会議室)
入札書の記載方法	入札書には消費税(消費税4%及び地方消費税1%)を加算した金額を記載願います。
落札者の決定方法	予定価格の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者となります。落札者には平成23年12月15日(木)までに見積内訳明細書、見積仕様書およびその他必要書類を提出していただきます。
手続きにおける交渉の有無	無
入札の無効	本公告に示した競争入札に参加する者に必要な資格を有しない者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とします。
入札保証金及契約保証金	無
契約書の作成	契約に当たっては、契約書を作成します。

## GTL実証装置の解体・撤去工事の概要(HP掲載用)

以下は入札説明会時に変更が生じる可能性がありますので、御承知願います。

### 1) 工事対象物

GTL 実証装置の以下の GTL 実証装置の解体・撤去工事(更地化工事)

#### (1) 対象エリアと設備

- ・実証センター内設備一式
- ・実証センター南側の日本海洋石油資源開発株式会社(以下 JP0 と記す)内の LNG 配管等
- ・実証センター～JP0 間公道上の配管ラックおよび配管等
- ・実証センターJP0 敷地外西側の公道埋設工業用水配管
- ・実証センター北側境界～北側公道側溝間の排水配管、仮設事務所浄化槽からの浄化水配管

#### (2) 解体・撤去対象物物量

##### ①実証センター内

主な対象物	数量
1. 敷地面積	約 42,000m <sup>2</sup>
2. 静機器(リタクター、塔槽、熱交)	270 基
3. リフォーマー、加熱炉、インシネレーター、ボイラー	4 基
4. 屋外タンク(最大容量タンク 221KL)	12 基
5. フレアースタック(高さ 25m)	1 基
6. 圧縮機・ポンプ(最大容量圧縮機 890KW)	97 基
7. 冷却塔(2セル)	1 基
8. 配管	約 600TON
9. 変圧器(最大容量 10MVA)	4 台
10. 電気関係盤	39 面
11. DCS 関係盤	40 面
12. 計装・電気ケーブル概算総長	約 260km
13. 非常用発電設備(1,000kVA/基)	2 基
14. 消火ポンプ(電動 800kW+エンジン駆動)	1 基
15. 杭(500φ/400φ X 12m/19m)	501 本

16. 建屋(管理棟で 540m <sup>2</sup> x 2 階建)	14 棟
17. ガードベースン(コンクリート量)	約 330m <sup>3</sup>
18. 工水/消火用水ピット(同上)	970m <sup>3</sup>
19. フェンス復旧工事(4 箇所のゲートは撤去後にフェンス設置)	420m
20. 架構・ラック	約 1,200TON
21. 基礎コンクリート	約 7,200m <sup>3</sup>
22. 道路舗装	約 3,500m <sup>2</sup>

②実証センター南側 JPO 敷地内配管等(地上、一部道路横断部のみ埋設/トレンチ)

- ・配管敷設敷地 : 約 280m<sup>2</sup>
- ・LNG 配管 : 3B x 約 420 m
- ・山ガス配管 : 6B x 約 280m
- ・油配管 : 4B x 約 270m
- ・計装ケーブル : 12C 光ファイバーケーブル 1 本 約 800m

③実証センター～JPO 間公道上配管ラックおよび配管等

- ・ラック : 35mL x 1.5 mW x 6.5mH
- ・ラック上の敷設配管等は②参照

④実証センター南側公道(埋設 TOP 600mm の工業用水配管)

- ・埋設工業用水配管: 200φ x 約 420m

⑤実証センター北側境界～北側公道側溝間の排水配管

- ・700φHP x 約 140m(半埋設)
- ・仮設事務所浄化槽からの浄化水配管: 6BPVC x 約 110m(埋設)

## 2) 引渡条件

- ・残液、残ガス等はパージ後、インサイト機器/配管はスチームパージ後引渡
- ・オフサイト配管(エリア外のガス・油配管含)は窒素パージ後引渡
- ・オフサイト貯蔵タンクは、残油排出し水洗浄後に引渡
- ・機器内の触媒、CMR 等の充填物はスチームパージ後に拔出し引渡  
(デミスター、トレイ類は現状のまま引渡)
- ・ポンプ、圧縮機類の潤滑油は拔出後引渡
- ・解体・撤去後に万一、油分/ガス分が発生した場合には、組合にて処置

## 3) 更地化

実証センター内は建設時の残土を土盛りし建設してあるため、更地化用の土はそれらを用いること。(エリア外も同様)

4) 支給品

- ・ 工業用水(但し、最終的には工業用水配管自身も撤去要)
- ・ 飲料水(同上)
- ・ 仮設事務所/仮設トイレ(組合にて撤去)
- ・ 駐車場(スペースのみ)
- ・ 仮設資材置き場(スペースのみ)

5) 適用法規

労働安全衛生法、消防法、高圧ガス保安法、電気事業法、他  
(土壌汚染対策法関連は組合対応とし、適用法規からは除く)

6) 検収条件

更地化完了後に測量し報告書を提出、その組合確認後

7) 工期

2012年2月初旬～(最短とすること。)

8) その他

入札条件 : (a)過去国内の石油精製装置・石油化学装置の解体・撤去工事の元請  
経験の実績があること。  
(b)受注金額1億/件以上の解体・撤去工事の実績があること

以上

日本GTL技術研究組合

業務部長 山口 春雄 殿

一 般 競 争 入 札 参 加 申 請 書

平成 年 月 日

住 所  
商号又は名称  
代表者氏名

印

(件名) GTL実証装置の解体・撤去工事

に係る一般競争入札の参加条件を満たしているので、関係書類を添えて申請します。

尚、この参加申請書及び添付書類のすべての記載事項は、事実と相違ないことを誓約します。